

平成 30 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市勤労会館	所管課	産業雇用課
所在地	岐阜市曙町四丁目19番地1		
指定管理者名	岐阜地区労働組合協議会 会長 中山 順二		
指定期間	平成29年4月1日 ~ 平成34年3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	4,291,000円		
施設の設置目的	勤労者の福祉を増進し、合わせて文化、教養の向上を図る		
施設概要	鉄筋コンクリート造2階建、床面積:383.27㎡ 多目的ホール、貸室(2室)		

●利用状況

		H30上半期	H29下半年	H29上半期	H28下半年	H28上半期
利用者数(単位:人) ※多目的ホールのみ		3,207	3,469	3,771	3,336	3,330
各室稼働状況(%)	貸室1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	貸室2	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	多目的ホール	54.5	66.4	64.2	62.5	52.6

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間・及び使用許可基準の遵守 ②適切な人員配置及び人材研修の実施 ③広報の方策 ④利用者からの意見を聴くためのアンケートボックスの設置 ⑤苦情への対応	①使用許可基準は遵守されており、適切な運用が行われている。 ②人員配置は概ね適切である。また、定期的に職員研修を実施しており、職務を適正に行っている。 ③広報活動については「岐阜市勤労会館だより」の季刊紙の発行により行っている。 ④利用者アンケートの実施とアンケートボックスの設置により、利用者の意見聴取に取り組んでいる。 ⑤施設利用者からの要望・苦情には、都度適切に対応している。
施設管理	①施設及び設備等の管理(年2回) ②施設内の清掃業務(年3回) ③設備の保守点検業務(年2)	・随時巡視点検を行い、適正な管理が行われている。 ①消防用設備点検(6/4) ②定期清掃(5/14・8/27)、及び日常清掃が実施されている。 ③空調設備保守点検(5/7)
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	施設の状況について日常業務の中で把握し、適切な修繕が実施されている。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①岐阜市勤労会館個人情報マニュアルを作成し、各職員が個人情報保護の徹底に努めている。 ②定期的に消防訓練を実施し、緊急時の適正な対応策を講じている。 ③関係法令を遵守した運営が行われている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	アンケート第1回目(上期)平成30年7月1日~8月2日実施 ●アンケート内容は、会館使用目的、職員の待遇、会館施設、環境などを中心に意識調査した。 ●アンケート用紙は、使用日当日に使用団体の代表者に人数分を手渡し、終了後に回収。 ●配布枚数:456枚、回収枚数:314枚、回収率:68.9%。
利用者アンケートの実施結果	●会館使用者は男・女ともほぼ均衡、使用者は60代が最も多く、次いで50代、70代、40代の順。 ●会館利用者居住地は岐阜市61%、岐阜県内32%で岐阜市設置施設の役割を果たしている。 ●研修・講習会参加で会場として利用し、当会館を初めて知った利用者が多い。 ●職員の待遇、施設、環境、会館利用、会館サービスに対する満足度について6割以上の利用者が「普通」以上と評価している。
利用者からの要望・苦情と対応・改善	●2階ホールのエアコンスイッチ修理済。 ●ホワイトボードの設置→設置済。 ●1回障がい者トイレのウォシュレット化→設置済。 ●会館前駐車場ポールの改善→改善済。 ●机・椅子の軽量化→市に要望していく。 ●会館敷地内における禁煙については検討を進める。 ●駐車場の整備確保→引き続き岐阜市の関係部署と検討・協議する。 ●モップの増設、コピー機、自販機設置→検討。 ●会館2階、男子・女子トイレの悪臭対策→現在検討中。 ●多目的ホール換気扇の取り替え→現在検討中。 ●バリアフリー化→現在検討中。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・条例等に基づいた管理運営が適正に行われているか。また、そのためのモニタリングは実施されているか。	A	A	A
		個人情報の保護等	・個人情報の保護についての管理対策は適切に実施されているか。	S	S	S
		広報の方策	・平等利用のための適切な広報活動ができていますか。	A	A	A
		情報公開	・市の情報公開制度に基づき適切に実施されているか。また、理解しているか。	A	A	A
		区分評価				
効果性	対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮されること	事業計画の履行状況	・実施計画どおりに事業が実施されたか。また、計画どおりの成果があったか。	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及びサービスの質を確保するための体制	・利用者ニーズ等を把握するために、アンケート調査等を実施しているか。また、寄せられた意見に対しては、適切に対応しているか。運営に反映しているか。	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・積極的な広告宣伝の実施により、利用者の拡大を図っているか。	A	A	A
		区分評価				
効率性	管理経費の縮減が図られるものであること	管理経費縮減の具体的方策	・具体的な経費削減の方策を掲げ、管理経費の縮減が図られているか。	A	A	A
		予算執行の適正	・適正に執行しているか。また、不要な予算の執行をしていないか。	A	A	A
		スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	・過不足なく適正な人数を配置し、無理のないスタッフ体制となっているか。	A	A	A
		区分評価				
安定性 安全性	管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・各分野での専門知識、経歴や資格を有するスタッフを配置しているか。	A	A	A
		職員の管理・人材育成の方策	・職員の管理は適切に行われているか。また、人材の育成体制は整備され、適切に実施されているか。	A	A	A
		緊急時の対応	・事故、災害等緊急時の対策、対応は適切か。また、防犯に対する対策は適切か。	A	A	A
		施設の管理	・施設の保守、点検等適切に実施しているか。	A	A	A
		区分評価				
貢献性	岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献しているか	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	・業務の再委託先は、原則、地元業者の中から採用しているか。	A	A	A
		その他地元への貢献に関すること	・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか。	A	A	A
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>①会館の管理・運営について、協定書、仕様書を職員研修で確認、徹底を図った。 ②社会活動・地域活動への参加。生ごみステーションの清掃管理、地域パトロール活動などの取組を進めた。 ③3回の季刊誌発行。 ④個人情報の保護等について研修を行い、徹底を図った。</p>
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<p>①障がい者トイレのウォシュレット工事終了。 ②椅子の軽量化について一部実施。 ③ホワイトボードは設置済。 ④管理体制の確立を図るための職員研修を強化する。 ⑤会館管理事業の「協定書」に基づく各種報告事項などの徹底を図る。また事務処理内容についても研修を行う。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>①多目的ホールの換気扇及び会館2階悪臭対策を進める。 ②アンケートの集計結果、要望・要求についての検討結果を季刊誌で報告する。 ③社会活動などに積極的に参加する。 ④光熱費、人件費などの経費増に備え、より一層の経費削減に努力する。 ⑤バリアフリー化、自販機設置の継続検討。</p>

●所管課の意見

開館から35年経過し、施設・設備機器の経年劣化が進んでいるが、日常の点検業務により、異常を早期発見することで迅速な対応が出来、修繕で終わることが出来ている。今期は既存2団体の利用が無くなり稼働率等大きな減少が懸念されたが、新規利用が増え、稼働率、使用料収入共に微減に留まることが出来た。また、施設の目的を常に意識し、利用の少ない週末や祝日の稼働率向上のため、日程調整可能な団体に声掛けし利用促進を図っている。予算執行も適切に行われており、下期も適切な管理運営を期待する。

●指定管理者評価委員会の意見

- ・アンケートの指摘内容を職員に徹底してほしい。
- ・できる範囲内での要望改善に努めてほしい。